



MESSAGE NOTES

ちょっと待って！それでおわりじゃないよ！

エペソ人への手紙 1:15-23

ロイドフラハティ

エペソ人への手紙 1章 15～23 節

“15 こういうわけで私も、主イエスに対するあなたがたの信仰と、すべての聖徒に対する愛を聞いているので、16 祈るときには、あなたがたのことを思い、絶えず感謝しています。17 どうか、私たちの主イエス・キリストの神、栄光の父が、神を知るための知恵と啓示の御霊を、あなたがたに与えてくださいますように。18 また、あなたがたの心の目がはっきり見えるようになって、神の召しにより与えられる望みがどのようなものか、聖徒たちが受け継ぐものがどれほど栄光に富んだものか、19 また、神の大能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力が、どれほど偉大なものであるかを、知ることができますように。20 この大能の力を神はキリストのうちに働かせて、キリストを死者の中からよみがえらせ、天上でご自分の右の座に着かせて、21 すべての支配、権威、権力、主権の上に、また、今の世だけでなく、次に来る世においても、となえられるすべての名の上に置かれました。22 また、神はすべてのものをキリストの足の下に従わせ、キリストを、すべてのもののの上に立つかしらとして教会に与えられました。23 教会はキリストのからだであり、すべてのものをすべてのもので満たす方が満ちておられるところです。”

1.感謝と祈り (エペソ人への手紙 (1:15-16)

パウロは、信じる者たちの信仰と愛に対して神に感謝を捧げています。

2. 心の目が開かれるように (エペソ人への手紙 1:17-18)

パウロは、彼らが神様をよりよく知ることができるように、彼らの神様に対する知識が増し、心の目が開かれるために祈っています。

3. 信じる私たちのための神様の驚くべき偉大な力 (エペソ人への手紙 1:19-23)

その力は、キリストを死者の中からよみがえらせた力と同じで力です。

まとめ

神様をもっとよく知ることができるように、私たちの心の目を開きましょう。

あなたは今年、友人や家族のためにどんな祈りを捧げていますか？